

STシリーズのリモートコントロール端子について

2017年6月発行
株式会社 電菱

1：はじめに

STシリーズは遠隔で本体電源のON/OFF操作ができるリモートコントロール端子を搭載しています。本書では本機能について説明します。

2：リモートコントロール端子が搭載されている機種と位置

ST1000 ST1500

ST2000 ST2500



3：リモートコントロール端子の役割

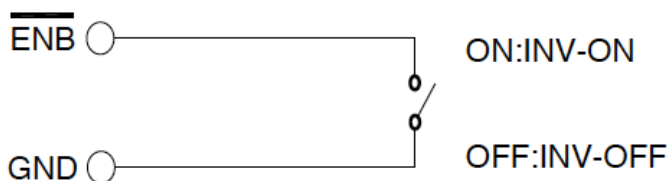
STシリーズの電源をONにしていると、負荷を使用していなくても自己消費電力がかかるため、バッテリー電力を消費します。リモートコントロール端子を使用して本体の電源をOFFにした場合、待機中の消費電力がほぼ0となり、バッテリー消費を低減させます。手動スイッチだけではなく、外部信号により操作ができるため、装置への組み込みにも適します。

4：リモートモードの設定方法

4-1. インバータメインスイッチをREMOTEに設定してください。

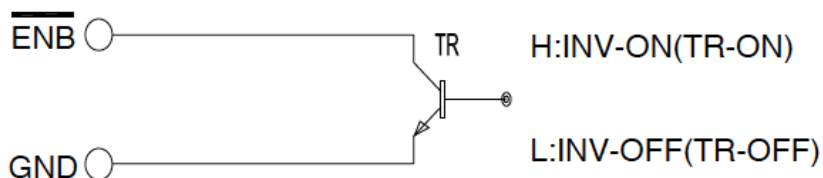
4-2. 下記の制御方法よりシステムに最適なものを選択の上、0.2~0.5 mm^φのより線を使用し配線してください。

4-2-1. リレースイッチを使用したリモート操作



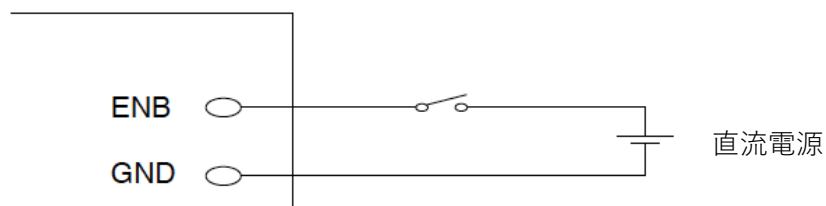
GND と $\overline{\text{ENB}}$ 間にリレースイッチを取り付けます。
 GND と $\overline{\text{ENB}}$ が短絡するとインバータの電源が ON になります。
 GND と $\overline{\text{ENB}}$ が開放されるとインバータの電源が OFF になります。

4-2-2. トランジスタを使用したリモート操作



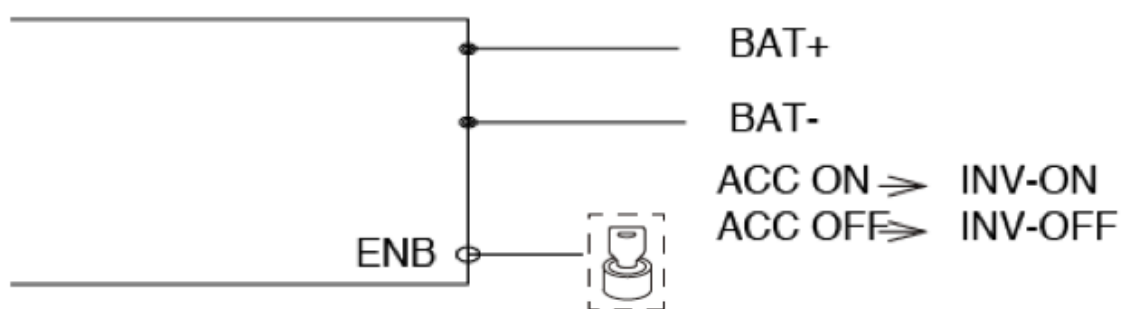
GND と $\overline{\text{ENB}}$ を配線し、間にトランジスタを入れます。
 GND と $\overline{\text{ENB}}$ が短絡するとインバータの電源が ON になります。
 GND と $\overline{\text{ENB}}$ が開放されるとインバータの電源が OFF になります。

4-2-3. 外部直流電源を使用したリモート操作



GND と ENB を配線し、間に電源を入れます。
 端子に直流電圧が印加されるとインバータの電源が ON になります。
 端子に開放になるとインバータの電源が OFF になります。

4-2-4. ACC 電源を使用したリモート操作



ACC 系統配線の+側と ENB を配線します。

ACC 電源が ON になるとインバータの電源が ON になります。

www.denryo.com